

生活生命医学(生活習慣と健康)

科目到達目標:生活習慣と健康の関連、生活習慣指導について理解・習得する。

科目責任者(所属教室):尾崎 米厚(環境予防医学)

連絡先:研究室TEL:0859-38-6103

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	9/26(木)	2	131	喫煙と健康、禁煙指導	尾崎 米厚	環境予防医学	喫煙と健康の関係、禁煙指導法が説明できる。	喫煙関連疾患、ニコチン依存症のスクリーニング、ニコチン依存症の治療、受動喫煙防止対策、FCTC
2	10/3(木)	2	131	アルコールと健康	尾崎 米厚	環境予防医学	アルコールと健康の関連を説明できる。問題飲酒者への介入方法を理解できる。	アルコールと健康の関係、問題飲酒者のスクリーニング、介入・治療方法、関連要因、WHOの世界戦略
3	休講			生活習慣への介入 行動科学的方法	尾崎 米厚	環境予防医学	生活習慣改善のための介入方法の理論と実際的方法を説明できる。	行動科学理論、行動科学的手法、オペラント条件付け、ヘルス・ビリーフ・モデル、計画的行動理論、汎理論的モデル、社会的学習理論、ソーシャルサポート、コミュニティビルディング、エコロジカル・モデル、特定保健指導、ハイススク・アルローチ、ポピュレーション・アプローチ
4	11/12(火)	2	131	生活習慣とがん	祖父江 友孝	環境予防医学 (非常勤講師)	生活習慣とがんの関係を説明できる。がんの記述疫学を説明できる。	記述疫学の動向、部位別がん、喫煙、食生活、アルコール、がん対策
5	11/21(木)	1	131	生活習慣と原因不明の疾患	中村 好一	環境予防医学 (非常勤講師)	原因不明疾患の原因究明の方法が分かる。	川崎病、難病、疫学研究方法論
6	1/7(火)	2	131	生活習慣と脳血管疾患	磯 博康	環境予防医学 (非常勤講師)	脳血管疾患と生活習慣の関係が説明できる。	脳血管疾患、高血圧、食生活、予防対策

教育グランドデザインとの関連:2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業レベル:2

評価:定期試験90%、講義演習での態度10%

実務経験との関連:国、自治体で関連分野に関わる医師が各自の専門分野に関する講義を行う。